

県立金沢養護学校 平成 29 年度 学校目標

	視点	4年間の目標 (平成 28 年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	自立と社会参加に向けた教育課程を編成する	①指導と学びの見通しが持てる個別教育計画を作成する ②社会参加に必要なルールやマナー、相談できる力を身につけさせる	①個別教育計画の学習の様子と評価を一体化し、子どもの反応と見立てを対応して記述する ②「職業」「実習」等の具体的場面でルール、マナー、相談を体験的に指導する	①反応・行動に対する見立てにより、どのように学習が進んだかが分かるか ②集団生活における他者との関わり、困った時の対応が円滑化したか
2	(幼児・児童・)生徒指導・支援	障害や発達に関わるニーズに応じた適切な教育支援を行う	①発達段階と特性、合理的配慮に基づく教材で学習を進める ②持っている力を伸ばす学習指導を行う	①教員が継続して合理的配慮を学び、生活年齢・発達段階・特性に合った指導法、教材、学習環境を整える ②持っている力をどのように発揮させるか、という視点で個別教育計画を書く	①合理的配慮のある教材・学習環境により、できた・分かったと思える学習となったか ②個別教育計画を読むと、持っている力とその活用・発展が分かるか
3	進路指導・支援	キャリア教育の視点を定着させる	①ライフキャリア 4 領域で育てたい力と指導方法を明確化する ②障害者の進路指導の基本的な知識を得た上で指導・支援する	①個別教育計画で 4 領域と学習内容の対応を明確にし、振り返りシート等を活用して指導の改善を図る ②進路指導の手引きを活用した校内研修等を実施し、企業・施設見学会を実施する	① 4 領域に対応させることで指導の目的や方法が分かりやすくなったか ②青年期障害者の社会生活、就労の実態と、それに関わる社会資源が理解でき、指導・支援できたか
4	地域等との協働	地域のセンター的機能の充実によりインクルーシブな社会形成を促進する	①地域の子ども、教育機関を支援教育の観点から援助する ②本校の教育資源、支援機能を地域の教育機関の支援力向上に役立てる	①本校の支援機能を広めながら巡回相談、各種会議へ参加する ②教育資源や支援機能を広報誌・ホームページにより発信する	①要請及びニーズに合う巡回相談、会議参加、居住地交流等ができたか ②広報誌を掲示・回覧し、ホームページの本校情報が適時更新でき、閲覧されたか
5	学校管理 学校運営	保護者・地域から信頼を得られる学校運営を行う	①安全で安心な学校生活を送れるようにする ②学校外における防災、避難等の対応を進める	①児童生徒の健康把握、学校施設の安全管理に努める ②地域の防災委員と連携するとともに、登下校・近隣校外学習における災害時対応策を作る	①日常的な健康管理ができ、緊急対応が整備できたか ②具体的な地域及び時間帯における対応を、地図と文言で示すことができたか